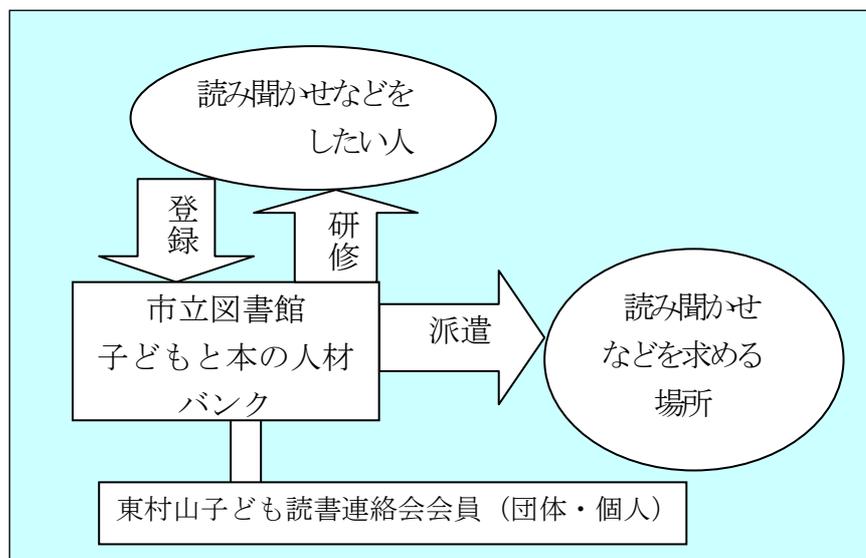


子どもと本の人材バンク

東村山市立中央図書館 編

1. 目的

市立図書館が仲立ちとなり、市内で子どもと本にかかわる活動をしているグループや個人と、読み聞かせの実演等を求める市内の団体を結びつけることで、市内の人材を活用し、子どもの読書環境をより豊かにすることを目的としています。



2. 活動支援

・ボランティア交流会

読み聞かせや手遊びの研修、ボランティア同士の情報交換のための交流会を毎月実施しています。おはなし会で使うグッズの製作などもおこなっています。

・「子ども読書応援団養成講座」

図書館が市民と協働して、実行委員会「東村山うちでのこづち」を立ち上げ、企画・運営した連続講座です。地域や学校で子どもの読書にかかわっているボランティアを対象に毎年実施しています。

平成23年度は『小学生への読み聞かせ 絵本・児童文学の基礎知識』や『赤ちゃんがハッピーになるおはなし会』など7回の講座を実施し、延べ715人の方が参加しました。

読み聞かせの基礎やスキルアップをはかるため、外部講師を招くなど、主要な研修の場となっています。ボランティアと図書館が共通の意識を持ち、ともに高めあうことで、市内の子どもたちに質の良い本を手渡していこうという思いから生まれた活動支援のひとつです。